

第57期 定期総代会が開催されました

6月24日(木)「ホテルロイトン札幌」にて当組合第57期定期総代会が開催され、第56期剰余金処分案、第57期事業計画及び収支予算案について承認されました。冒頭、金正中会長より挨拶があった後、梁幸嘉理事長より第56期事業報告がありました。報告要旨は以下のとおりです。(要旨)



▲金正中会長の挨拶

昨年度は新型コロナウイルス感染問題に翻弄された一年となり世界経済は戦後最悪のマイナス成長に落ち込み、日本でも訪日外国人の霧消によるインバウンド需要の消滅や2次にわたる緊急事態宣言での外出・営業自粛要請などから飲食業やサービス業、宿泊業などは売上が激減するなど、一部業種を除いた多くの企業で経営に大打撃を受け、経済活動が急速に鈍化したことから景気は悪化の様相を呈しました。

北海道・東北地域でも同様に、飲食店での売上急減や来店客皆無の日があるなど取引先事業者の多くの方々が厳しい経営状態に直面し、コロナ禍のなかで先行きに対する不安感が増大しました。



▲梁幸嘉理事長の事業報告

このような経営環境のもと当組合では、〈第1次3ヵ年中期経営計画〉に引き続き、同胞取引基盤の増強と持続的収益基盤構築のための融資推進を最重要課題と定めた〈第2次3ヵ年中期経営計画〉の初年度事業を開始しましたが、当初からコロナ禍で事業に深刻な打撃を受けた事業者の方々に対する資金繰り支援を最優先事項とし、組合独自の支援制度による運転資金融資や既存借入金の返済元金据置措置に迅速対応しました。更に、遊技業を含めた幅広い業種が適用対象となった公的セーフティネット融資をワンストップ手続きにより積極的に取り扱うとともに持続化給付金をはじめとした各種助成金申請手続きの支援にも迅速かつ丁寧に取り組み、また、預金業務におきましても飲食事業者への営業支援の一環として、従来の「コリアングルメ定期預金」商品を「応援グルメ定期預金」と改め懸賞金額を増額して取り扱うなど同胞組合員事業者の方々の経営支援に全力で取り組んでまいりました。

今年度も継続して同胞取引の強化と融資推進を図るとともに、昨年度の資金繰りに重点をおいた緊急的な資金支援業務から、コロナ禍で疲弊した取引先の皆様の経営課題を同伴者として共に考え解決していく経営支援業務へと深化させるべく組合の既存業務内容の見直しを推し進め、「最初に相談される金融機関」として「選ばれ続け、地域同胞社会になくてはならない存在感のある民族金融機関」を目指し経営理念の実践に努めてまいります。



▲総代会の様子

第56期 主要業績

事業期間 2020年4月1日～2021年3月31日

預金積金 946億円

自己資本比率 11.29%

業務純益 10億2千万円

貸出金 595億円

出資金 18億8千万円

当期純利益 1億4千万円

〈第57期第3次理事会〉にて新理事長が選出されました。

クム ジョン ファン

琴正煥新理事長より就任のご挨拶

抱負と決意

同胞信用組合として、その使命を果たすとともに、将来に向けて持続可能な強固な経営基盤と収益基盤を構築していきます。

また、全職員が同胞社会と地域経済の発展に貢献するという強い意志のもと、誇りとプライドを持って業務を推進する組織を作ること、そして次世代を担う経営者を育成することがトップとしての使命だという気概を持ち経営にあたっていきます。

目標と夢

どんなことでも最初に相談され、同胞をはじめとした地域社会の発展に貢献するマイ・バンクの実現を目指し、組合員の皆様から信頼・評価される「ウリ信組ブランド」の確立を目指します。

理事長の重責を担いましたうえは、皆様のご期待に添えるよう組合の発展に力の限り取り組んでいく覚悟でございます。

今後とも役職員一同一丸となり職務に精励してまいりますので、これまでと変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



プロフィール

1960年4月22日生まれ
1978年 神奈川朝鮮中高級学校
卒業後、入組(旧朝銀神奈川)
2010年 常務理事に就任
2014年 副理事長に就任

家族は子供3人。趣味は読書、映画鑑賞。単身赴任の現在、休日は散歩・日帰り温泉・買い物・居宅の掃除をしている。定期購読は週刊ダイヤモンドなど。好きな言葉は「信念」、「出会いを大切に」。



ゴルフ大会

クラークカントリークラブ

6月22日(火)、ウリ札幌会主催のゴルフ大会が「クラークカントリークラブ」にて開催されました。昨年に続きコロナ禍での開催となりましたが、感染対策を講じた中、29名と多くの組合員方にご参加いただきました。今回は丹山東吾氏が優勝され、本大会のチャリティー金は北海道朝鮮学校へモニターディスプレイの購入費用として寄贈されました。



6月22日
火曜日

東北支店

総代の集い

8月6日(金)、「仙台カントリークラブ」にて東北支店〈総代の集い〉が新型コロナウイルス感染防止対策を講じたなか催され、14名の理事・総代の皆様に参加いただきました。第1部として親睦ゴルフ大会が行われた後、第2部の報告会では新しく選任された総代の紹介と第56期決算概要及び東北支店事業計画等について報告がされました。



8月6日
金曜日

仙台カントリークラブ



今号では盛岡市で〈松本陽子デンタルクリニック〉を 経営する松本陽子(卞陽子)氏をご紹介します。

同氏は、岩手医科大学歯学部卒業後、札幌医科大学口腔外科での研修を経て、岩手・秋田・青森県の歯科医院のほか陸上自衛隊にて従事されました。

同氏は様々な現場での経験から、「痛い」、「自分の話を聞いてくれない」など歯科医療に対するマイナスイメージを払拭したいとの思いが芽生え、2011年11月、最新治療機器を備えインプラントやお口の美しさを求める審美(セラミック)歯科治療等も網羅した総合歯科クリニック『松本陽子デンタルクリニック』を開業されました。

同年は東日本大震災が発生したことにより資材不足による工事遅延や耐震構造の見直しなどで一時開業自体危ぶまれましたが、ピンチをチャンスと前向きに捉え開業を進めた甲斐もあって、1年後にはクリニックの増築が必要な程に評判となりました。

同クリニックでは、治療箇所にものみ着目するのではなく口腔内全体を診査診断することで患者さまに「美味しく食べる」、「自信をもって笑う」ことのお手伝いをする事を心がけているそうです。また患者さまと一緒に治療計画を立て家族のように丁寧に接することで、ドクター・スタッフ・患者の三者が居心地が良いと

思える環境づくりを大事にされています。

同氏のこのような想いは、クリニック診療スペースのアットホームな雰囲気、スタッフのカラフルなユニホームなど至る所に表れています。

今年同クリニックは開業10周年を迎えますが、常に謙虚な気持ちを持ち、立場や年齢に関係なく誠意ある態度を心がけることが大事とおっしゃっていました。

同氏よりC-net読者の皆様に宛てては、『歯の健康を維持するために自覚症状がなくても年3、4回は定期健診・クリーニングに行きましょう。』との助言をいただきました。

同クリニックでは無料カウンセリングも行っているそうなので、定期健診はもちろん、口腔内のトータルサポートにご興味がある方は是非『松本陽子デンタルクリニック』をお訪ねください。



▲松本陽子氏(前列中央右)とスタッフの皆さん

医療法人SALTO 松本陽子デンタルクリニック

岩手県盛岡市本宮2丁目43-11

診療時間 平日10:00-13:30／15:00-20:00
土曜 9:30-13:00／14:30-18:00

TEL 019-656-4618

休診日 木曜／日曜／祝日



賃貸不動産購入ローン

有益な資産形成にお役立てください

変動金利
年1.8%～

購入額100%
借入可能

マイバンクローン優遇金利キャンペーン

最優遇金利 年1.5%～ 年1回変動

ウリ信組住宅ローン

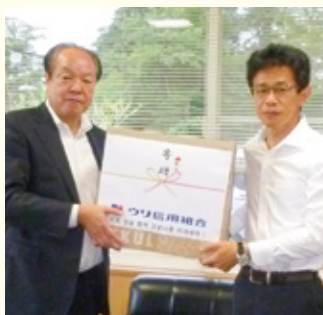
地域貢献活動

北海道 | 東北 | 福島 | 朝鮮学校に 新型コロナウイルス感染対策用品を寄贈しました。

今年9月、当組合営業エリア内の朝鮮学校3校にマスク、アルコールディスペンサー、体温計等の新型コロナウイルス感染対策用品を寄贈しました。今後もコロナ禍における地域貢献活動に取り組んで参ります。



▲北海道朝鮮初中高級学校



▲東北朝鮮初中級学校



▲福島朝鮮初中級学校

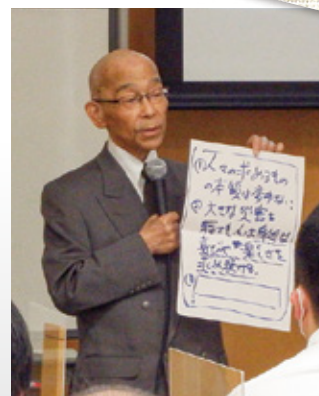
住宅ローン等の **営業力強化** 研修会

6月19日
土曜日

6月19日(土)、日本ビジネスドック株式会社の中村貴範講師をお招きして、「住宅ローン等の営業力強化」について研修会を開催しました。地域金融機関を取り巻く環境が大きく変化する中、如何に顧客から感謝される融資を実践するか等について講義が行われました。



▲熱心に研修を受ける職員



▲中村貴範講師

ご存じ
ですか?

当組合のシンボルマーク

2004年2月、組合名称変更に伴い新たにデザインされた当組合のシンボルマークは、新名称「ウリ (URI)」のイニシャルである“U”の文字をモチーフにしています。

“U”の輪郭を象ったベース上に光り輝く赤色の楕円は同胞をはじめとしたお客様と地域社会を表しており、青色の部分はお客様と地域社会を優しく包み込んで絆と信頼を深めていこうとする当組合を表しています。ループ曲線は躍動感と躍進、お客様とともに未来に向かって更なる発展を遂げようとする当組合の姿勢を象徴的に表現しています。

基本カラーは、情熱的な赤色と知性や創造力をイメージさせる青色を組み合わせています。このシンボルマークとともに皆様に愛され親しまれる組合を目指し努めてまいります。



 **ウリ信用組合**

☎ (011) 218-3000 FAX (011) 218-3100

■編集・発行 ウリ信用組合 業務部
〒060-0042 札幌市中央区大通西12丁目4-70
gyoumubu@urishinkumi.com
<https://www.urishinkumi.com>